

じんしゃ

笠間人車軌道110年目の里帰り ～葛飾柴又で人車が走る～

日時：11月23日（日・祝）午前11時～午後3時

場所：葛飾柴又寅さん記念館（東京都葛飾区柴又6丁目22-19）

人車（じんしゃ）とは、車体に客を乗せ、人が押してレールの上を走る交通機関です。

笠間人車軌道は、大正4年（1915年）から昭和5年（1930年）まで、笠間駅と笠間稻荷神社の間、1.4kmの区間を運行していました。開業当初は、帝釈人車鉄道（現・京成金町線）から売却された車両を使用していました。

2014年に、笠間人車軌道復元プロジェクト実行委員会が笠間人車軌道の車両を復元し、2015年には開業100年の記念として、営業当時と同じ区間を全走破するイベントも行われました。現在も「道の駅かさま」や「笠間の菊まつり会場」で、人車の乗車体験を行っています。

葛飾柴又寅さん記念館にも帝釈人車鉄道の車両の展示や当時の駅舎の展示があり、2015年のリニューアル時に、笠間人車軌道復元プロジェクト実行委員会も協力して製作されています。

人車の街、笠間と柴又にはこのような縁があり、今回、寅さん記念館が開催する「よみがえる帝釈人車鉄道展」で、11月23日には笠間で復元した車両を持ち込み、「帝釈人車鉄道が110年振りに柴又で走る」プロジェクトを実施します。

「よみがえる帝釈人車鉄道展」出展概要

日時：11月22日（土）、23日（日・祝）、24日（月・振） 午前10時～午後3時30分

場所：葛飾柴又寅さん記念館（東京都葛飾区柴又6丁目22-19）

主催：葛飾柴又寅さん記念館

内容：①よみがえる帝釈人車鉄道 走行・乗車イベント（11月23日のみ）

・往復60m区間を実際に人が押す人車の乗車体験を行います。

②笠間市ブース出展

・笠間市の特産品の販売

・焼き栗販売（11月23日のみ）

※その他、プラレールジオラマ設置、帝釈人車ペーパークラフト模型教室などを行います。

詳しくは、葛飾柴又寅さん記念館ホームページをご覧ください。

URL: katsushika-kanko.com/tora/news/872.html

◆この件に関するお問い合わせ

笠間市 政策企画部 企画政策課（担当：森）

電話番号：0296-77-1101（内線558） ファックス番号：0296-77-1324 e-mail: kikaku@city.kasama.lg.jp